

コースの特性を生かして。

本校では普通科4コースが設置されており、生徒が自分の進路に合わせて2学年からコース選択をするシステムとなっています。その中でも「総合ビジネスコース」はより就職活動に対応できるカリキュラムが用意されています。販売実習や福祉施設での体験学習など、校外での活動を充実させ、社会に求められる能力を自ら学ぶ機会が与えられます。その他、各種検定対策に力を入れており、授業の他に放課後の課外授業で実力を身につけ、上級資格取得を目指しています。



たみ方や陳列にもたくさんのコツがあります。



一関学院、卒業のその先は、もう始まっています。

ただいま、
シューカツ中。



シューカツ #1 POINT!

- ・挨拶、礼ひとつでその人の印象が決まる。
 - ・自分の考えを相手に理解しやすいように伝える。
- 一見すると簡単そうですが、やってみると意外と出来ないものです。くり返し練習して力を付けていきます。

面接練習の目的とポイント。

就職指導室を 設けています。



私の役割は主に、企業訪問や情報交換会への参加、企業見学の引率でした。就職指導室では求人票の整理やデータ管理、履歴書や面接指導も行いました。生徒たちとは楽しく会話してコミュニケーションをとることができ、なるべく生徒の意志を尊重して、押しつけの受験にならないように心掛けました。結果として感じたことは、教員のアドバイスをよく聞く生徒は内定が早かったと思います。また担任や保護者との連携がしっかり出来ていることも、早期内定に結びつくと感じました。生徒と保護者、家族会議で意思統一を図ることが大事ですね。



新聞等では、求人が増えたという報道もありましたが、実際はそんなに伸びていない印象があります。震災による被災地優先求人が激減したため、関東方面も大幅に減りました。また、数年前までは企業側から求人のアプローチがあるのが当たり前でしたが、今は学校側から企業に向いてアピールしなければなりません。私たちが企業を選ぶのではなく、企業から生徒や学校が選ばれる時代になってきています。

就職難と 感じることはありましたか？

ここでは過去の企業求人票を閲覧できたり、就職担当教員に相談したり、情報交換することができます。生徒だけでなく、保護者の方も利用することが可能となっています。高校生が企業のことや社会情勢を理解することは容易なことではありません。教員と保護者が連携し、生徒へのアドバイスをサポートしていくことがとても大事です。

Gakuin NEWS!

就職シューカツ

【特集】

広報19号では一関学院の「就職活動」について紹介します。本校では3年連続で就職率100%を達成することができました。就職難の時代と言われる中、このような結果を残すことができた理由とは？どんな活動、どんな対策が施されていたのかを余すこと無く紹介します。高校はその後の人生、進路を決断するとても大切な時期です、中学生の皆さんはもちろん、保護者の皆さんも関心が高いと思います。

一関学院での就職活動。



高校卒業後の進路は、今後の自分自身の人生を左右するほど大事な選択になります。本校就職指導は、第一に生徒・保護者の皆さんの夢と希望を最大限尊重するような指導をしています。そのためには、学校内の指導だけでなく、外部機関であるハローワーク様・ジョブカフェ様・企業の皆様方とも連携し合い、協力を頂きながら、きめ細かい粘り強い指導を行っています。その結果が就職希望者全員内定に繋がっているものと思っています。

2013.6.10
Vol. 19



グループに分かれてコミュニケーションゲームを行いました。相手に自分の考えを伝える、読み取るといったシンプルなやり取りですが、いざとなると難しいものです。



午前「コミュニケーション体験」「仕事・社会の理解」、午後「自己PR・志望動機」「模擬面接」という充実のプログラム。

「着こななしセミナー」

そのままでやるの？

社会では、身だしなみ一つでその人の印象や会社の品位が問われます。これまでは制服が正装でしたが、これからはTPOに合わせた服装を自分で判断できなくてはなりません。卒業後直ぐに社会に順応できるよう、知識を習得します。一関学院では制服作成業者の方を講師に招いての「着こななしセミナー」を年に1~2回開催していますが、今回は更に3年生を対象とした「スーツ着こななしセミナー」を実施しました。ここではスーツの選び方、着こなし方、状況に合わせたスタイリングなど、即社会で役立つことを学びました。指導して頂いたのは「洋服の青山」一関店の店長さんとスタッフの方々。ネクタイの結び方から、スーツの管理方法まで、一人ひとりきめ細やかに教えていただきました。



ネクタイ結べました！
のはがしは、
おいおい逆さに
なってるぞー！



こちらはビジネススタイル。ジャストフィットのスーツ選びのポイントとは？肩幅や、袖の長さ一つで印象が変わるんですね。凛々しい！



フォーマルスタイル。結婚式に呼ばれた時や大学の入学式などをイメージしてコーディネート。普段の制服姿とはぜんぜん違ってクール！



充実。就職ガイダンス！

本校では、ハローワーク関さん、ジョブカフェ関さんの協力を得て、様々な就職ガイダンスを実施しています。就職専門指導員の方を招いての講義は、就活最前線を知る貴重な機会です。とても勉強になります。また、模擬面接などで本番さながらのシミュレーションを行います。そこで自分に足りない部分をチェックできるというわけです。

3月7日

進路別ガイダンス(学校主催)
就職と進学希望者に分かれて、進路対策の概要を説明。

3月21日

就職ガイダンス(ハローワーク主催)
面接指導中心に実施。

2年生 3年生

3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月

勝負は12ヶ月、学院就活カレンダー。昨年度の活動実績を紹介。

4月20日

学年集会を開催
・「求人受付一覧表」配付
2011年度、本校で受付の求人票リスト1,323社分を紹介。
・「進路の手引き」配付
履歴書の書き方、面接の仕方などをまとめた学院オリジナルの冊子。



販売実習

5月11日

就職希望者ガイダンス
・担当者より、履歴書の書き方や作文の指導。
・ジョブカフェ関センター長の講演。
演題「就職試験までの4ヶ月をどのように過ごすか。」
・「面接の手引き」配付。

5月中旬

管内・県内企業訪問(担当教員)
・卒業生がお世話になっている企業や新規開拓企業、約120社を訪問、今年度の採用のお願いに伺いました。

7月上旬

・生徒の企業訪問(会社見学)を開始。
・コース別夏季講習(履歴書作成練習と個人面接の徹底指導)

7月下旬

・ジョブカフェ関 オリジナルセミナーへ参加。

6月上旬

・進路別ガイダンス「就職について」(外部講師) 就職の心構え、昨年度求人・内定状況、企業の求める人材等について。
・面接の手引きを利用した面接練習開始。
・適性試験問題(クレバリン検査など)の練習開始。
・学年PTA懇談会にてジョブカフェ関センター長の講演。
演題「就職試験まで約100日。保護者はどのような協力が必要か」
・総合ビジネスコース イオン一関店での販売実習。

6月中旬

・就職相談員の方を招いて、就職指導の強化を図る。(平日勤務)
・関東方面企業訪問(卒業生がお世話になっている企業中心)

8月下旬

・夏休み中は、担任による面接指導。
・夏休み後は、管理職・部長先生方による面接指導。

11月16日

・就職未決定者ガイダンス

11月30日

・就職内定者ガイダンス
ジョブカフェ関職員による講演。演題「社会人として心がけること」

12月中旬

・就職未決定者四者面談を実施。

12月7日

・スーツ着こななしセミナー(洋服の青山一関店店長さん)
・「就職内定者セミナー」ジョブカフェ関職員による講演。

11月~1月

・内定企業への訪問(お礼・挨拶回り)

2月18日

・進路への提言(総合ビジネスコース)

9月7日

・ジョブカフェ関キャリアサポーターによる面接指導。

9月11日

・ジョブカフェ関職員による面接指導。

9月16日

さあ、就職試験スタート！

先輩の質問に熱心に答える先輩。努力して内定を掴んだ先輩の言葉。だからこそ、説得力があります。



進路への提言。

「進路への提言」とは、総合ビジネスコースに所属している3年生が、就職内定に至るまでのプロセスや、実際に就職活動を経験しての感想、また自分の職業についての紹介などを先輩たちの前でプレゼンテーションするイベントです。その後は先輩たちと直接話し合いする場面を設け、これから就職活動に臨む先輩たちの質問に答えていきます。この日のために、3年生は膨大な資料や原稿をパソコンで編集したり、何度もリハーサルを繰り返して準備します。ここで総合ビジネスコースの精神が先輩たちに受け継がれていきます。



シューカツ #2 企業が求めている力
POINT! 2 って、なんだろ?

基礎学力はもちろん、自分の考えを主張する力、そして判断力も求められます。①熱意、意欲、やる気 ②コミュニケーション能力 ③協調性 ④欠席ゼロ が求められています。